

ほとやま

歩いて行けるボクらの学童 ～亀井小学童が新設～

3	3月定例会報告	2
1	八ッモノ終わって緊縮予算	2
1	一般会計予算 53億3,000万円	2
4	町長に問う！ 総括質疑5議員が登壇	4
5	予算審査特別委員会を創設	5
9	町政を問う！ 一般質問9議員が質問	9

泉井集落センター

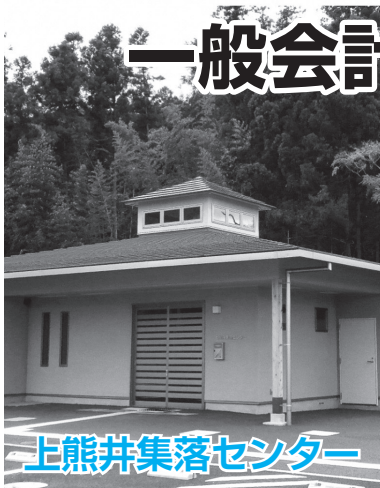


泉井交流体験エリア



ハコモノ終わって緊縮予算

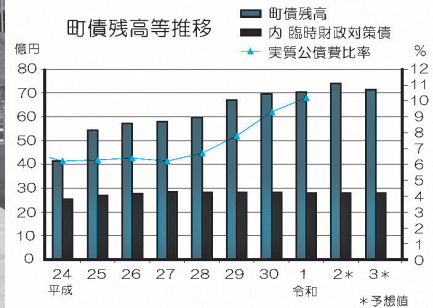
一般会計予算 53億3,000万円



上熊井集落センター



上熊井農産物直売所



第1回定例会

令和3年度 一般会計予算

歳入

個人町民税

問 前年度に比べ4000万円ほど減少しているが、理由は。

答 急速な少子高齢化により町民税は減少傾向にあるが、これに加え、新型コロナウイルスの影響もあり、令和3年度は大幅な減少となる。減収額を約1367万円と見込み、前年度比でマイナス4215万円とした。

地方交付税

問 8400万円の増額となっている。根拠と算定基準は。

答 地方税収の大幅な減少による地方の財政不足

令和3年第1回定例会が、3月1日から12日までの12日間にわたり開催されました。提出議案は専決処分承認に関するもの1件、条例の改正に関するもの8件、指定管理者の指定に関するもの1件、令和2年度一般会計及び特別会計等補正予算に関するもの9件、令和3年度一般会計及び特別会計等予算に関するもの7件、町道路線の認定に関するもの1件の27議案で、全議案とも可決・承認されました。また、一般会計当初予算に対する附帯決議案が可決されました。請願が1件提出され採択となりました。

まちづくり応援寄附金

問 まちづくり応援寄附金(ふるさと納税)が3倍に増えている理由は。

答 ふるさと納税の返礼品として「ゴルフ場一日プレー券」等で、寄附額が増えている。令和3年度も大幅に伸びると見込んで計上した。

歳出

町内循環バス

問 町内循環バスの利用が減っているのに、159万円の増額となっているが、理由は。また、近々車両の入替え時期も来るよつで、2000万円程かかるというが、

かかり過ぎではないか。
答 増額理由は、ワンマンバスの精算機、音声案内等の費用となる。今後の経費については、公共交通会議等で検討する。

町営路線バス

問 4370万円計上の町営路線バスは、地方創生事業の滞在回遊型観光小さな拠点づくりを視野に入れているのか。
答 上熊井農産物直売所、泉井交流体験施設への利用を考えた路線を運行することにより、町外の人もバスを利用し、これら施設へ引き寄せることを検討していく。

デマンドタクシー

問 デマンドタクシーの予算では、昨年に比べ約800万円増額となっている。その理由は何か。

また、運行経費中の運行支援業務委託料とは何か。

答 町外運行に係る支援業務委託料約400万円を追加で見込んだ。これは町外運行や土日運行に関する交通事業者との調整、運行計画の作成、運輸局に提出する書類の作成、地域公共交通会議の資料作成などを委託する費用となる。また、3号車の車両更新に伴うリース料が増額となる。国庫補助金が若干減ることもあり、これらを合わせ、約800万円増額した予算となった。今回はデマンドタクシーの台数追加計画はない。



町のデマンドタクシー

町道第1号線整備事業

問 町道第1号線の整備に伴う農地影響詳細調査委託料300万円について、何を調査するのか。

答 令和2年度に行った農地の水利等への影響調査に基づいて、どういった整備が可能になるのか詳細な調査を民間のコンサルティング会社に委託するもの。

子ども子育て支援給付金

問 大幅増額の理由は。

答 町内小規模保育所や町外保育所へ支給するもの。年度により、これらの施設を利用する家庭の増減があり、来年度は多いということ増額を予定する。

総合相談支援事業委託料

問 前年度に比べ409万円増額の理由は。

答 支援員は2人体制だったが、令和3年度は1人増員し事業の拡大、サービスの向上を図っていくための増額。

ダイオキシン類濃度分析測定等委託料

問 委託内容と委託先はどこか。

答 黒松の植栽業者が管理し、濃度分析は㈱環境総合研究所へ委託する。

給食センター管理費

問 管理費が320万円増加している。児童、生徒が減少しているにもかかわらず、電気料・人件費が上がった等、追加経費が掛かりすぎではないか。

答 配送用トラック2台のタイヤの交換費用。および、毎年、調理員の募集をかけているが、集まらないので、給食調理業務の簡単な作業を外部に委託することを計画しており、そのため予算。



学校給食センター

その他重要質疑は4・5ページに続く

一般会計予算討論

《反対討論》

前年比で8億5600万円の縮小予算である。予算編成の平準化を考えるべきである。

障がい者への補助金等を多く確保し、里山を活かす政策や図書館の配達サービスなど、住民要望の実現を要望する。また、国や県への要望が大変弱いと考える。(根岸)

無印良品の企業誘致奨励金3000万円の支出が本年度で終わったが、泉井交流体験エリアと上熊井農産物直売所の指定管理費はそれ以上かかる。箱物行政を急ぎすぎた。地元対策費の使用期限を支給年度内と変えた経緯が不明だ。公共施設の老朽化に伴う修理や、インフラの整備を計画的に進めるべきである。(森)

《賛成討論》

交流体験エリア・農産物直売所の運営開始と路線バスの融合による滞在回遊型観光等の創出。デマンドタクシーの町外運行等。学童保育分室やファミリーサポートの導入など、子育て支援の充実。防災では、谷埋型盛土造成地危険度調査による安全の確保など、評価できる。加えて、町債を抑え、堅実かつ町の活性化に繋がる予算だ。(日坂)

北部地域活性化の借金の返済が6億5000万円となり、緊縮財政だが、福祉に割り当てる努力が見られ賛成する。ただし、①事業予算内に収める。②少ない予算の中、出来ることに前向きに取組む。③問題を先延ばしせず、スピード感をもって取り組む。④外注に頼らず、出来る事は自らやる。以上強く要望する。(関根)

デマンドタクシーの町外運行等が具体的に評価できる。(中山)

されることに期待する。アライグマの回収処分に多額の予算が付いたが、適確な判断・分析・創意工夫ができる業者を選定されたい。

8050問題など課題を抱えた方の相談体制の更なる充実、参加支援、支え合える地域づくりの推進を望む。(野田)

町債を大幅に圧縮し、町の抱える財政課題の取り組みは評価するが、特産品販売施設他の廃止処分予定の施設、及び保有する絵画など美術品の早期処分を実施し、持続可能な財政運営並びに行政サービスの向上の実現を目指すことを申し添え、賛成討論とする。(石井徹)

新生児聴覚スクリーニング検査、コミュニケーションの導入、防犯カメラの設置。新型コロナワクチン接種事業プロジェクトチームをいち早く結成するなど、前向きに取り組んでいる姿勢は評価できる。(中山)

町長に問う!

総括質疑 5議員が登場

今回、予算審査特別委員会の設置に先立ち、令和3年度の一般会計予算案について、3役(町長・副町長・教育長)に対して、総括的な質疑ができることとしました。議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載します。

根岸 富一郎議員



財政の健全化と起債残高について

問 基金依存の財政運営からの脱却とはどういうことか。

答 近年、基金を取り崩して予算を編成した。少なくとも3億5000万円以上は積み立てたい。

問 お金がない中で、住民要望をどのように実現しようとしているのか。

答 財政健全化集中改革方針に基づき、安定した財政運営への転換を図る。企業誘致の実現などにも取り組む。

問 新ごみ焼却施設は、町長にとってどんな意味があるのか。

答 生活上、必要な施設だ。また、今宿東区画整理、ニュータウン再生創造、北部地域活性化の3事業は町の魅力を高めるための事業だ。

大賀 広史議員



予算案について

問 ようやく身の丈に合った予算編成で、健全財政の取り組みを評価する。

しかし、議会が求めた財政の決議は、建設事業で補助金の見込みが外れても、修正や見直しを行わず、起債の上積みにも頼る姿勢を指摘するものであり、公共事業を行うなどいう事ではない。今年1年は先送り、棚ざらしにしても、課題解決にはつながらない。年度ごとの財源措置についてどう考えているか。

答 北部地域活性化事業の今後は、道路整備事業などが課題となる。財源は、令和3・4年度は地元対策費を活用し、それ以降は事業費を長期的に平準化することで、地方債発行を抑制し、地方債残高の減少に努めたい。

石井 徹議員



泉井交流体験エリア

問 本年5月に開設だが、具体的な活用の検討がこれからでは遅くないか。

答 緊急事態制限中で、進んでない。農業振興対策の会場としての活用他今後、指定管理者と協働で、地域コミュニティの活性化に取り組む。

少子化対策について

問 北部地域のハード整備はできたが、少子化対策である子育て支援住宅整備計画や集住化住宅基本整備計画は。

答 少子化に対する政策は社会全体で取り組むべき課題と認識しており、第5次総合計画の中で人口減少対策と併せ位置付けてある。しかし、質問の計画は必要と考えるが、財政面から難しく、今後中期計画での取り組みが必要と考える。

関根 清隆議員



令和3年度の北部活性化事業は何か、新設施設の有効利用は。

問 令和3年度の北部活性化事業は何か、新設施設の有効利用は。

答 前年度の継続と第二期の一部事業を先行した予算。泉井交流体験エリアは、学童保育室などに活かし、施設は指定管理者の提案の実現を進める。

町営路線バス、循環バス、デマンドタクシー

問 町営路線バス、循環バス、デマンドタクシーに対する予算措置の考えは。

答 町営路線バスは交通空白地域には必要で、80パーセントは国の補助金があり、持続可能であると考えている。

問 少子高齢化対策・空き家対策は。

答 子育て事業の予算を充実し、ふくしプラザでの共助、YouTube向け動画作成による空き家対策などを予算化している。

日坂 和久議員



デマンドタクシー運行について

問 令和2年7月の町長選挙公約から、デマンドタクシーをより使いやすくする目的の予算が組まれている。陸運事務所の指導による「経路追加」の手法を用いれば町外運行も不可能ではない。早期の運行実現を求め、運行実施の目標時期はいつ頃と考えているのか。

答 令和2年12月実施の鳩山町公共交通ニーズ調査の結果を踏まえ、交通事業者と調整のうえ、令和3年度中、なるべく早い時期に実現させたいと考えている。

予算審査特別委員会を創設

昨年7月、議員有志勉強会で提案があり、議員全員協議会で承認を受けて、プロジェクト委員会を組織し、執行部との調整や、議会事務局の尽力で設置に至りました。

オブザーバーである議長を除く、全議員が委員となり、ほぼ全員が質疑を行いました。

3月12日の委員長報告と、可決された附帯決議を要約してご紹介します。



委員長報告から(抜粋)

1. 町道第56号線ほか整備工事は、当初計画より7000万円も増額となっている。町長に対し、担当課に事業総額を常に認識させるよう、求める
2. 泉井ため池改修工事は、どの計画にもない事業だ。予算計上前に、実施計画と事業費総額を示せ
3. アライグマ回収・処分の委託については、被害状況や捕獲状況を的確に分析し、創意工夫が出来るような業者選定を
4. 幼児教育の検討委員会の設置は2年間、準備期間1年間などとしているが、検討の名のもとに、園児減少を待つだけの棚ざらし期間とせぬこと

一般会計予算に対する附帯決議

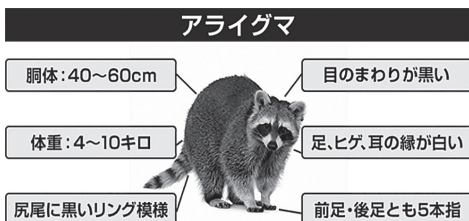
提出者：野田小百合

賛成者：日坂和久、関根清隆

1. 北部地域のハコモノについては、建てて終わりとせず、指定管理者と町民とともに、地域活性化につなげること
2. デマンドタクシーの町外運行への取り組みは評価できる。土日運行等の検討も含め、町民の足確保に努められたい
3. 計画に示されていない、場当たりの予算計上と執行が見受けられる。事業検討にあたっては、事前に総事業費・期間等を議会に明示されたい



今後検討が始まる鳩山幼稚園



アライグマ

胴体：40～60cm

体重：4～10キロ

尻尾に黒いリング模様

目のまわりが黒い

足、ヒゲ、耳の縁が白い

前足・後足とも5本指



デマンドタクシー(2号車)

議長 石井計次
初の予算特別委員会を設置しました。町長への総括質疑も取り入れ、議員間討議では、多くの課題を浮き彫りにすることができました。今後、9月定例会での決算特別委員会を協議します。

「町民目線」の、よりよい町づくりへ向け、議会は今、動いています。



委員長 大賀広史
この度は、議会や執行部の皆様のご協力のもと、特別委員会の委員長の役割を務めさせていただきました。不慣れな運営でございましたが、委員皆様の熱心な質疑と、委員長報告や附帯決議等により、議会の意思がしっかりと示せたと思います。

国民健康保険税 条例改正

医療分の均等割額を3000円引下げ、後期高齢者支援分は1000円引上げるもの。

介護予防のための支援 に関する条例の改正

問 事業所など「業務継続計画の策定」とあるが。
答 感染症や自然災害等が発生した場合でも、安定的な介護サービスが継続できるように計画を作成する規定だ。

《反対討論》

「コロナ禍で忙しくなっても、地域包括支援センターや地域密着型施設等へ、国や地方自治体は何も関わらず、業務が継続可能な計画を作れというもので、利用料が上がる心配がある。」
(根岸)



令和2年度一般会計 補正予算(第9号)

問 地方消費税交付金の減額理由は。
答 消費税の値上げで伸びると考えたが、新型コロナの影響により減額。

問 コロナの影響により減額。公共施設等の指定管理者の新型コロナによる影響は。
答 緊急事態宣言の再発令で、協力を計上した。

問 新型コロナの接種対策費の負担金などが、減額になっているが。
答 感染対策の臨時交付金は、財源振替をしている分がある。

問 子ども・子育て支援給付費など増額だが。
答 これは町外の保育園等に給付するものだが、転入等が増えていて、スタップの減額は。

問 スクール・サポートスタップの減額は。
答 学習支援員等も含め、予定した人数が配置できなかったもの。

問 農業用ため池耐震調査は終わったか。ハザードマップはどうしたか。
答 3次補正の補助金を

活用し、令和3年度に行うが、前倒して耐震工事を実施する。ハザードマップも既に完成している。

問 今後、工事が予定されるか。
答 早急に進めさせていただく。随時、対応できるようにしたい。

問 泉井地区のため池改修調査等による確定額は、公表という段階か。
答 令和3年度予算に実施設計と工事費を計上しているので、実施設計の段階で議会へ説明する。

問 コロナワクチン接種委託料の追加はなにか。
答 医療従事者の接種分。

「コロナ禍で実施できなかった事業費を町の貯金に積み立てている。コロナにかこつけて、町民サービスが低下していることを懸念する。」
(大賀)

《反対討論》

金額で7000万円以上も財政調整基金に積み立てている。これは、住民要望の抑制になる。(根岸)

農業集落排水事業 特別会計予算

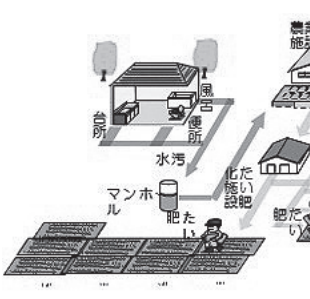
問 泉井地区の農業集落排水だが、活性化が進む上で、16年前では想定していなかった許容量についてどう考えているか。
答 現在、720人、81パーセントの加入率で、まだ20パーセントほど余裕がある。ある程度、逼迫した状況になった場合は、今後の施設整備、再整備も視野に入れながら検討していく。

問 泉井地区の農業集落排水だが、活性化が進む上で、16年前では想定していなかった許容量についてどう考えているか。
答 現在、720人、81パーセントの加入率で、まだ20パーセントほど余裕がある。ある程度、逼迫した状況になった場合は、今後の施設整備、再整備も視野に入れながら検討していく。

問 基金をいくら取り崩すか。
答 3年間で1億5800万円を取り崩す計画だ。また、新たに国から調整交付金が1億143万円交付される見込み。

問 保険料をいくら下げなのか。
答 基準額を月額200円引下げ、3800円に。

問 そのような大事なことを介護保険運営委員会で審議を行わず、書類送りのみの採択で安易に求めたことに抗議する。
答 1月に調整交付金が交付されると連絡があり、基金の取り崩しとも合わせて検討し、減額するとしたもので、委員会が書面会議の開催となったことにより、十分な説明がなされなかったことについてお詫びする。



介護保険特別会計 予算

問 基金をいくら取り崩すか。
答 3年間で1億5800万円を取り崩す計画だ。また、新たに国から調整交付金が1億143万円交付される見込み。

問 保険料をいくら下げなのか。
答 基準額を月額200円引下げ、3800円に。

問 そのような大事なことを介護保険運営委員会で審議を行わず、書類送りのみの採択で安易に求めたことに抗議する。
答 1月に調整交付金が交付されると連絡があり、基金の取り崩しとも合わせて検討し、減額するとしたもので、委員会が書面会議の開催となったことにより、十分な説明がなされなかったことについてお詫びする。

問 水道事業会計予算
老朽管更新工事を進める中で、内部留保資金が減っている。水道料金

の値上げはあるのか。
答 経営成績を勘案しながら、準備は進めていかなければいけない。

令和2年度一般会計 補正予算(第10号)

「コロナワクチン接種記録システムを構築するため100万円を追加する」

問 個人の予防接種情報もマイナンバーで管理するということが。
答 町の健康管理システムを改修して、ロタウイルス等の予防接種情報も紐付ける予定だ。

《反対討論》

予防接種に関しては、町が健康管理システムで管理しているなかで、マイナンバーと紐付けるとするのは、問題があると考ええる。
(野田)



全会一致で採択 「鳩山町におけるパートナーシップの認証制度および 性的少数者に関する諸問題への取組みに関する請願」

請願要旨

1. 鳩山町で、同性同士で生活する者も含め家族として扱う「パートナーシップの認証制度」を早期に創設し、その存在を公に認めることで、性的少数者にとっても住みやすい、魅力あるまちづくりをしてください。
2. 鳩山町の教育、福祉、医療、就業、その他の行政活動において、性自認、性的指向による差別を許さないための諸施策を講じてください。

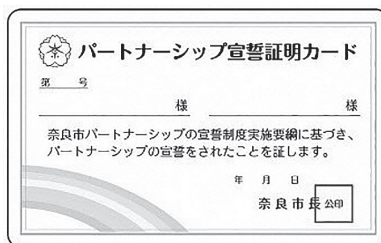
理由

同性等のカップルは、お互いを人生の伴侶として、精神面を含めて生計を共に支え合うパートナーと一緒に暮らしていても、現在の制度上は「同居人」や「友人」と認識され、親族として扱われていません。

入院時の集中治療室への入室や同意書の記入などが認められていないこと等が喫緊の課題として挙げられます。

家族を形成し、社会から承認を得ることは人としての根源的な欲求で、重要な人権課題です。誰もが自分らしく生きられる鳩山町を実現するために、1日も早く取組みを進めていただくことを切望しています。

証明書を交付している自治体の例



《賛成討論》

人間はどのような思想や考え方を持とうと個人の自由だ。LGBT等の方を否定する必要はない。特別に優遇することは不要だが、同様に社会に生き、納税等義務を果たしているなら、権利を得て当然だ。内容を十分に研究・精査のうえ、制度導入の準備をすべきである。

(口坂)

男性についていえば、一家の大黒柱として働くのが当たり前、女性については、リーダーではなく、家庭に入るのが当たり前という考え方が当たり前とされている。

(根岸)

パートナーシップの認証制度で温かく見守り、認めてあげるのは当然だ。一方、人間として命を継承できるように、社会全体で取り組むことが必要だが、現状ではLGBT等の方が増加しているようにも感じている。阻害されている方々を守る取り組みには賛成する。

(森)

この請願は、県内で30番目の採択、町自治体では5番目です。

パートナーシップ宣誓制度は、2015年に渋谷区で始まりましたが、今では100自治体に広がりました。

埼玉県内では川越市、坂戸市、三芳町など12自治体が実施しています。(2021年4月1日現在)

自治功労者表彰を受賞

埼玉県町村議会議長の表彰規程に基づき、町議会議員として12年以上在職の、松浪健一郎議員、森利夫議員、小鷹房義議員、日坂和久議員がそれぞれ表彰されました。



議員控室にて伝達表彰を行いました。



日坂和久 議員



小鷹房義 議員



森利夫 議員



松浪健一郎 議員



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和3年第1回定例会 議案		議員氏名											審議結果							
		関根 清隆	石井 徹	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	松浪 健一郎	小川 唯一	野田 小百合	根岸 富一郎	大賀 広史		石井 計次						
町	専決処分の承認（令和2年度一般会計補正予算（第8号）） 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	承認						
	国民健康保険税条例の一部改正 子育て世代の負担軽減、後期高齢者への支援拡充	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決						
	後期高齢者医療に関する条例の一部改正 租税特別措置法及び、地方税制の改正に伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決						
	介護保険条例の一部改正 保険料の見直し、紙おむつ特別給付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決						
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に 係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める 条例の一部改正 利用者の虐待防止及び感染症の予防、まんえん防止の措置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決					
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条 例の一部改正 事業者は体制の整備、研修をする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決					
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに 指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支 援の方法に関する基準を定める条例の一部改正 事業者はサービスの提供にあたり、情報を有効に活用する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決					
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を 定める条例の一部改正 事業者は介護保険等、関連情報を活用する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決					
	浄化槽設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決					
	総合福祉センターの指定管理者の指定 社会福祉協議会を指定管理者に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	除	原案可決					
	長	令和2年度一般会計補正予算（第9号） 歳入歳出それぞれ2億2,020万円を減額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	議	原案可決				
		令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号） 歳入歳出それぞれ639万6,000円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決				
		令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ1,067万9,000円減額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決			
		令和2年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会 計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ161万5,000円減額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決			
		令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ15万5,000円追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決			
		令和2年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ1,161万5,000円減額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決			
		令和2年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決		
		令和2年度水道事業会計補正予算（第5号） 53万3,000円収入補正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
		令和3年度一般会計予算 予算総額53億3,000万円とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
		令和3年度国民健康保険特別会計予算 歳入歳出それぞれ19億5,402万1,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
提出	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出それぞれ2億7,049万7,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決			
	令和3年度農業集落排水事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ4,660万3,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決			
	令和3年度浄化槽設置管理事業特別会計予算 歳入歳出それぞれ4,041万3,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決			
	令和3年度介護保険特別会計予算 歳入歳出それぞれ12億7,205万8,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
	令和3年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
	町道路線の認定 町道第3294号線、延長200m、幅員8.1m～10.1m	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
	令和2年度一般会計補正予算（第10号） 新型コロナウイルスワクチン接種体制補助金100万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	鳩山町におけるパートナーシップの認証制度および性的少数者に関す る諸問題への取組みに関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	採択	
	議員提出	議案第19号 令和3年度鳩山町一般会計予算に対する附帯決議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決

町政を問う!

一般質問 9議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

関根清隆 議員

1. コロナ禍対応について

日坂和久 議員

1. 町は地域防災対策において、町内会等の自主防災組織にむけて、各地域の特性に合った防災計画の策定ができるよう支援すべきと考えるが、いかがか
2. 美しい農村と魅力ある里山づくりについて

大賀広史 議員

1. コロナ禍における児童・生徒への影響
2. コロナ感染症対策
3. 来年度の北部地域活性化事業

根岸富一郎 議員

1. 新型コロナについて
2. 介護保険について
3. 難聴と認知症について

石井 徹 議員

1. 新型コロナウイルス対策の改正特別措置法並びに改正感染症法について
2. 特産品販売施設について

森 利夫 議員

1. 教育施設と公園の付帯設備について
2. 個人番号カードについて

野田小百合 議員

1. 男女共同参画社会をすすめるために
2. 誰一人も取り残さない施策の展開を
3. 消防広域化について

中山明美 議員

1. 町立幼稚園のこれから
2. テレワークの推進

小鷹房義 議員

1. 災害時の防災対策について
2. 新たな市民農園の開設を
3. 鳩山町上熊井農産物直売所について



関根清隆議員

コロナ禍

ワクチン接種の準備状況は

万全を期し体制を構築している

問 コロナ禍における行政の役割分担は。
答 国県は調査監視・医療・経済対策を主導し、市町村は予防・対策の普及などが役割。ワクチンについては、国県がワクチンの確保と供給を行い、市町村は接種の実施主体となる。町は町民が安心して接種を受けられるよう、全力で体制整備を行ってきた。65歳以上の接種は、麻見江ホスピタルと地域包括支援センターで実施する予定。
問 ワクチン接種の広報はどのように行うのか。
答 接種に先立ち、「ワクチン接種ご案内」の資料を郵送し、町民は予約をして接種を受ける。必要に応じ、郵送などにより迅速なお知らせを行う。
問 アナフィラキシーショック等副反応発現時の対応は。
答 そのような場合に備え、常時医師2人と救急医療セット・抗ヒスタミン剤・抗けいれん剤等の準備と、救急搬送も想定した体制をとっている。



パルスオキシメーター

問 医療従事者以外に、介護関係者・教職員なども早期に接種が必要ではないか。
答 国の統一基準に従えば、介護従事者は一般住民と同じだが、介護施設の場合とワクチンの流通量次第で、対応は可能なので検討する。
問 報道によれば、自宅待機感染者の急変により死亡者が出ている。血中酸素を測るパルスオキシメーターを感染者全員に貸与してもらえないか。
答 感染者情報は、市区町村には知らされない。感染者を管理する坂戸保健所に確認したところ、現在は全てパルスオキシメーターを貸与できているとのこと。

日坂 和久 議員



自主防災組織は避難支援等関係者か 災害対策基本法では該当する組織

問 東日本大震災から10年経つが、今年に入つて福島県沖・宮城県沖を震源とする大きな余震が観測された。災害に対する心構えを見直す必要があると考える。災害発生直後は行政の支援が間に合わず、地域の主体的対応が重要となる。町も地域によって人口・年齢層・地形等が異なり、仮に同じ災害が発生した場合、その対応のあり方も異なる。大字・町内会等の地域特性に合った防災対策の再確認が必要で、町は情報提供等の支援をすべきである。まず何うのは、避難行動要支援者と地域支援者の登録状況と有効性についてである。

答 219人と214人。ほぼ同数だが、避難行動の安全は確保できるのか。

問 町内会等自主防災組織は避難支援等関係者か。そう考えている。

答 要支援者本人同意の上、情報提供いただければ、民生委員と連携し、共助力向上につながるが、情報提供を実施した。

問 谷埋型盛土造成地か否かも地域特性と考える。町が想定している震度6以上の滑動崩落の危険度調査を実施し、安全性の立証を望む。

答 第二次スクリーニング計画の優先度評価として、盛土と擁壁の形状構造・宅地地盤法面の変状有無・地下水の有無・盛土下の不安定土層の有無等、3年度、現地踏査を実施する。



第二次スクリーニング計画優先度評価の実施予定エリア

組織は避難支援等関係者か。そう考えている。

地域協議の不調

行政によるコロナさぼりでは それぞれ考えはあるが感染症対策

大賀 広史 議員



問 コロナ禍の児童・生徒不登校・いじめの状況に変化はあるか。

答 それぞれ数件、確認しているが、コロナの影響によるものではない。

問 中学校の新3年生と新2年生は、ほぼ同数の生徒数なのに、3学級と2学級と格差があるが。

答 県費職員の割り当てが減っており、新2年生はこれまで同様、2学級の編成となるが、人数が多くても、きめ細かい教育を行うので、ご理解を願う。

問 コロナワクチン接種事業。集団接種の会場は。

答 地域包括ケアセンターを3ヶ月貸し切りで会場とし、町内医療機関の医師等の協力のもと、高齢者の安全な接種に努める。そのほか、麻美江ホスピタルでも接種が可能。

問 町独自のコロナ対策。自宅療養などの高齢者へ1週間分の食料支援を宅配するサービスを。

答 県が保健所を通じて実施している。要望等、



安全なワクチン接種を

状況を見て検討したい。

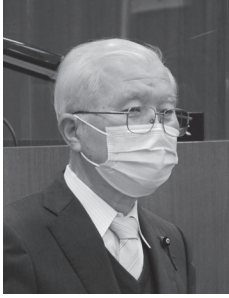
問 事業者応援資金で、指摘したとおり、大幅な執行残が出た。町の貯金にまわす考えなのか。

答 国の交付金の残額は返還すべきものであり、そのような考えはない。執行残は、第3次事業者応援資金等、適切に使う。

問 北部地域活性化事業。第1期計画の検証を、事業費総額や工事日程、完成度や反省点及び改善点を示すよう、要望する。

答 令和2年度はコロナ禍で、地元との協議が開催できなかった。令和3年度に第2期計画を策定するので、これと併せて、議会に報告したい。

根岸富一郎議員



新型コロナ

接種とともに検査を

いま接種態勢を整えている

問 医療・介護施設の感染状況はどうか。

答 人数は、新聞などの公表と同じだ。

問 施設全員のPCR検査が必要ではないか。

答 県内の医療施設の入所者等に、12万5000人、介護施設入所者等に7万人分、3月末までに検査を終了する。

問 町には何人の衛生管理者がいるか。

答 5人の保健師が保健衛生業務と衛生管理を行っている。

問 ワクチン接種計画はできたか。

答 2月末までに計画を策定し、3月には接種態勢等の準備を行う。いま、医師など関係機関等との調整をすすめている。

問 寝たきり者など、1人では移動できない人の接種はどうか。

答 基本的には接種は可能だ。人によって対応は違うが、今後、町で検討する。

問 小中学校の感染状況はどうか。

答 町内にはいない。

介護保険について

問 デイサービスとホームヘルプサービスはどうか。

答 利用者は4分の3程度減少する。

令和2年度から松寿園で地域密着型に移行したが、利用人数はそんなに変化はない。

難聴と認知症について

問 難聴の医学基準は。

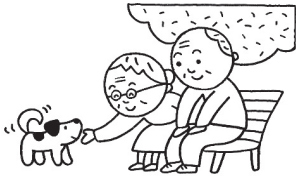
答 聴力検査では、デシベル単位の基準を定めている。

問 高齢者等と「コミュニケーション」をどうとるか。

答 会話はゆっくり、大きな声で話すことが重要と考える。

問 町独自の難聴対策はできないか。

答 各種の難聴施策に取り組む。



老後、元気に生きよう！

改正コロナ関連法

ワクチン接種率向上への取り組みは

正しい理解の上、個人の判断で接種

改正特措法感染症法

問 今回改正された特措法での町の対応は。

答 国の基本的な対処方針の内容に従い、県の指示を仰ぎ対応していく。

問 現在、町内飲食店の見回りを実施しているが、その目的は。

答 毎週金曜日の午後8時頃に職員で実施。時短営業の要請に伴い、感染防止の取り組みと、協力の交付要件の確認も併せて実施している。

問 見回りにより事業者の認識が高まり、感染拡大防止への貢献が大きく、施策効果を感じるが。

答 今回の要請に飲食店の協力があり、ありがたい取り組みと考えている。

問 ワクチン接種率向上の施策として、北部地域の方へ町営路線バスを活用して泉井交流体験エリアでの接種を提案する。

答 地域包括ケアセンター接種会場への交通手段の確保で、デマンド交通、町内循環バスの利用券を配布予定。新たな接種会場については検討する。

特産品販売施設

問 本年9月で廃止になるが処分はどのように。

答 上熊井農産物直売施設の開設に伴い9月で廃止し、処分方法を令和4年度迄に検討する。

問 現在の運営者、また出店者への対応は。

答 運営者の「美味の会」には、上熊井農産物直売所で継続して特産品製造と飲食営業をしていただき、出店者にも継続してお願いしていく予定。

問 農産物直売所への優良品計画の協力は得られるのか。

答 町全体の活性化への参画を協議していく。

石井徹議員



接種会場提案の泉井交流体験エリア

個人番号カード

住民票等のコンビニ交付手数料は

役場窓口で支払う手数料と同額



森 利夫 議員

問 教育施設と公園について、凍結による給水管等の事故の発生状況と修理費用は。

答 公園に関しては今年度5件で、修繕費用は約26万円である。教育施設では8ヶ所で、約25万円である。凍結以外に設備での故障修理等は、3小学校合計で18件、修繕費用は約377万円。中学校では8件、約93万円である。中央公民館、体育館等では、7件で約45万円を支出している。

問 高額な緊急工事の修繕費用は、どのように捻出しているのか。

答 予備費を充当する場合もあるが、必要な仮対応を行い、補正予算議決後、工事を実施している。

問 老朽化が著しい給排水設備の改修を計画的に予算化するべきと思うが。

答 今後、研究していく。

問 個人番号カードの取得状況は。

答 令和元年10月では2007人であったが、令和3年1月では、1087人増え、3094人の

方々が申請している。

問 4月から始まるコンビニ交付等の利用勝手は。

答 年末年始を除く、午前6時半から午後11時まで、住民票等の交付サービスを開始する。

問 コンビニへの発行手数料は。

答 日時場所にとらわれず、現状と同額である。

問 健康保険証として利用が可能になるのは。

答 国としては3月中の利用開始を予定しているが、医療機関の機器導入も必要であり、未定。全国の大きな病院500機関程度では、3月からスタート使用を開始する。



4月から住民票等の交付サービスが始まるコンビニ店

男女共同参画

役場から地域からすすめないか

前進できるように考えていきたい



野田小百合 議員

問 育児休業制度の取得状況は。

答 女性職員100パーセント、男性職員0パーセント。男性職員の取得をどのように増やすかが課題。

県や他市町村の状況を研究し、取得しやすい環境を整備していきたい。

問 審議会等の女性登用比率は。

答 令和2年度審議会等の数は30、うち女性委員がいるのは23。総委員数344人、うち女性は107人、女性比率31パーセント。目標は30パーセント以上。

問 「奥さん」、「主人」、「父兄」など首を傾げたくなる言葉。男女共同参画の視点に立った言葉の使い方を考えないか。

答 イラストや言葉などは、人々の意識に大きな影響を与える。男女共同参画の視点に立つて、より適切な表現を考えることが重要。男女共同参画の実現へ一歩でも前進できるように考えていく。

問 大人のひきこもりの実態を把握しているか。

答 調査していない。総合相談支援窓口への相談は、昨年12月までにひきこもり等が107件。前年比でやや増加。

問 仕事の創出をめざして施策検討が必要では。

答 障がいのある方、生活困窮している方への支援は、坂戸市就労支援センターやアスポート支援センター等と連携し、その人に合った就職・社会参加支援を行っている。長期ひきこもりの方に対して、社会との接点を持つことを念頭に、社会復帰をめざし、その後、就労等の支援を行う。



埼玉県県民生活部男女共同参画課

「埼玉県男女共同参画 表現ガイド」の表紙イラスト

中山 明美 議員



幼児教育

検討委員会の概要は

今後の在り方を広く検討する場

問 「鳩山町における幼児・児童教育の今後の在り方に関する町民検討委員会」の概要はどのようなか。

答 幼稚園について、様々な角度からの検討が必要であるため、学校関係者、識見を有する者、各種団体を代表する者、公募委員、関係課の職員などで構成する検討委員会を設置し、検討する。

問 幼稚園が町内に1つ町は、教育的意義をどう捉えているか。

答 幼稚園は、学校教育法に位置づけられた教育機関。教育的存在意義は大きい。町内の乳幼児の減少や、園児数の減少など町の現状を踏まえ、幼児・児童教育の今後の方向性について、幅広い検討が必要である。

問 教育委員会と幼稚園の話し合いの場はあったか。

答 話し合いの場はもっていないが、教育委員会の会議の際に年々、園児数が減少している状況や、昨年度や今年度の入園児の申込み者が急激に減少

鳩山幼稚園 まゆ玉作り



しているということも報告し、教育委員の意見を伺っている。

問 3年保育・給食の希望を調査したか。

答 園運営に関する内容の調査は、アンケートなどを広く実施したことはない。調査の実施については、必要に応じて検討委員会の中で協議していきたい。

問 3年保育や給食も含めて検討委員会で協議・検討していただくという理解でよいか。

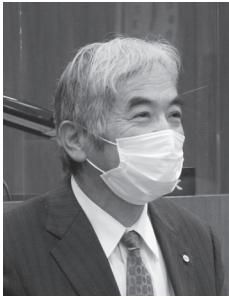
答 そういった点も含めて、検討委員会で検討していただければと思っている。

災害対策

水道が止まってしまったら

指定避難所において優先的に給水

小鷹 房義 議員



災害発生時の防災対策

問 水道事業では鳩山町地域防災計画の中で、どのように活動するのか。

答 水道施設が災害事故等により給水不可能になった時には飲料水、医療用水、生活用水を供給し、住民生活の維持ができるよう応急給水を実施。

問 災害時の応急給水拠点はどこか。

答 指定避難所において、優先的に応急給水を行う。応急給水資機材として、備蓄している1800リットルのタンク2基を2台の車両に載せて各避難所を巡回する。

問 災害時に、学校のプールの水が飲料水として利用できることを児童・生徒は学んでいるのか。

答 社会、理科、総合の授業や、プール清掃時、また避難訓練の時に活用されることを周知している。防災訓練の時、実際に試飲した児童・生徒もいる。

問 各学校敷地内に井戸の整備を進めたらどうか。



10月1日開所 上熊井農産物直売所

答 災害時にプールの水を活用することで、給水用井戸の整備は考えていない。

新たな市民農園の開設を

問 耕作放棄地の解消にならないか。

答 市民農園は有効な農地利用につながるが、町がすでに整備しているふれあい農園の活用を図っていきたい。

上熊井農産物直売所

問 従業員と出荷者の募集は、いつ頃か。

答 現在はオープンに向けて協議を行っている。また、町では出荷募集に関する説明会の開催を計画している。出荷者の募集は5月頃の予定。従業員の募集は現在検討中。

常任委員会レポート

総務産業委員会

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設を調査

令和3年1月22日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①(仮称)新ごみ焼却施設

新焼却施設の概要と地元及び町との協定などを調査しました。

施設の概要は、3つの施設で管理棟、工場棟とエコ広場です。エコ広場には、防災シエルター、かまどベンチ、マンホールトイレ、太陽光発電装置などが整備されます。焼却炉は、24時間運転の全連続燃焼ストー力炉で回転式です。15年半の契約期間で、大規模改修

の予定はありません。

水の使用量は、1日最大80立方メートルを計画しています。これは循環して使うからです。汚水はピット内で処理し、ほかのプラント排水も再利用します。緊急時は井戸水を使用しますが、災害時に120人の受け入れが可能です。

施設への搬入出車両台数は、1日当たり最大で約140台を見込んでいます。ごみ収集車の通行道路は、原則として県道から町道2号線を通ることとしています。正式には今後決定されます。

常時、敷地内に必要に応じて誘導員を配置するなど、渋滞によって搬入

車両が敷地外へ出ないよう適切な案内と指示を徹底する予定です。

委員から、熱を利用した農業振興、全町への説明会の実施や、ごみ減量化の要望、車両台数や水道管の材質について等の質疑がありました。

②泉井交流体験エリアの現地視察

次に、泉井交流体験エリアの現地視察をしました。



有効な活用が望まれる泉井交流体験エリア

福祉文教委員会

新型コロナウイルスワクチン接種へ

令和3年1月25日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①新型コロナウイルスワクチン接種に係る町の対応について

町民健康課、保健センター、政策財政課、長寿福祉課が中心に新型コロナウイルスワクチン接種事業プロジェクトチームを結成しました。国の動向を注視し、比企医師会、町内医療機関の協力を得ながら準備を進めています。

65歳以上の高齢者から順次、接種開始の予定です。町から案内・接種券が郵送されます。接種回数は2回、接種費用は無料です。

意見・要望

副反応のこと、接種券のこと等、たくさんの方の質問がありました。町民が安心して接種できるように告知、接種勧奨に力を入れていただきたいと要望がありました。



ワクチン接種会場でのレイアウトや動線の確認

②社会福祉法人 鳩山町社会福祉協議会における補助金の活用状況について

配食サービス、ニュータウンふくしプラザや総合福祉センター、総合相談支援事業等9つの事業を職員5人、臨時職員を7人で行っています。社会福祉協議会への町補助金は2608万円です。社会福祉協議会への補助金の交付は、町で補助金の交付要綱の中で補助金の交付申請、実績等も確認をしながら対応しているということです。

生活福祉貸付事業は、低所得世帯に対して生活費等の必要な資金の貸付を行う事業ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大と、それに伴う特例措置が設けられたため、貸付件数が70件と激増しているとのことでした。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

2月4日、定例会が開催されました。提出された議案は人事院勧告等に基づく報酬等に関する議案4件、令和2年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計予算で、いずれも可決、承認されました。

令和3年度予算では、破砕ポンプ修繕、トラックスケール電装品交換修繕が計上されました。鳩山町の負担金は2493万円です。

埼玉西部環境保全組合

2月12日、定例会が開催されました。提出された議案は令和2年度一般会計補正予算と令和3年度一般会計予算の2議案でした。

令和2年度一般会計補正予算は980万円の増額で、歳入歳出総額は30

億6687万円となりました。

令和3年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ65億1415万円で対前年度比34億8782万円増額です。いずれも可決されました。

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設関連事業では、施設関係工事費44億5125万円、周辺対策事業交付金2億円となりました。



建設が進む新ごみ焼却施設
(組合ホームページより)

西入間広域消防組合

2月17日、定例会が開催されました。提出された議案は人事院勧告等に基づく組合議員・正副管理者の報酬等に関する議案、職員の特殊勤務手当の特例に関する条例の制定、令和3年度一般会計予算、監査委員の選任について等でした。

令和3年度一般会計予算は歳入歳出それぞれ12億913万円で対前年度比1億2191万円の減額です。監査委員には越生町の水澤議員を選出するものです。いずれも可決、承認、同意されました。

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

2月16日、定例会が開催されました。提出された議案は組合議員・正副管理者の報酬等に関する議案や受益者負担の延滞金の改正などの条例改正5件、令和2年度補正予算、令和3年度当初予算でした。

令和3年度は、毛呂山町管きよ整備、処理施設再構築事業、鳩山町第2中継ポンプ場修繕工事が予定されています。

県主体で汚泥処理の「広域化・共同化」が進められます。

鳩山町の負担金は1億3138万円です。

広域静苑組合

2月3日、定例会が開催されました。提出された議案は人事院勧告等に基づく組合議員・正副管理者の報酬等に関する議案、令和2年度補正予算、令和3年度当初予算でした。

令和2年度補正予算は、歳入歳出それぞれ506万円の増額、令和3年度当初予算は歳入歳出それぞれ2億1649万円です。鳩山町の負担金は939万円となり、対前年度比130万円の減額です。

鳩山町の令和2年度12月までの斎場使用件数は132件でした。

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	H31	R2	R3
坂戸地区衛生組合	2545	2513	2493
埼玉西部環境保全組合	1億9859	1億9778	2億1243
西入間広域消防組合	2億8790	2億9514	2億9213
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億3149	1億3377	1億3138
広域静苑組合	900	1070	939
合計	6億5243	6億6252	6億7476
鳩山町一般会計当初予算額	58億5100	61億8600	53億3000
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	11.15%	10.71%	12.66%



泉井交流体験エリアに併設された児童交流館（かめっ子クラブ）

議会クイズ

問題1

今回設置した特別委員会は？

- ① 予算
- ② 決算
- ③ 下水道

問題2

デマンドタクシーで検討しているものは？

- ① 夜間運行
- ② 町外・土日運行
- ③ 廃止

問題3

アライグマの目の周りの色は？

- ① 黒
- ② 白
- ③ 黄

- 正解者の中から抽選で、お2人に町の特産品を差し上げます。
- 当選者の発表は、次号に掲載します。

（応募方法）

はがきに「答え・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号」を記入してください。

議会へのご意見・ご感想などもお聞かせください。

（あて先）

〒350-0392

鳩山町大豆戸184-16

議会事務局クイズ係

（締切）5月25日（水）

- ★151号の答え
- ① ①ハ②ハ

前号の当選者お2人
おめでとーございませう

- 石井 百合香 様
- 田島 眞知子 様

ご意見・ご感想ありがとうございました

〈クイズハガキから〉

- コロナ感染者に徹底した救護策をとり、感染した人がいじめられないように、町で見守ってほしい。消防団のアナウンス、救われている人がたくさんいますよ。 30代
- 私の子どもは消防団員です。家長、仕事、父親、多忙の中、消防団の活動に頑張っている姿を私もちょっと誇りに思います。 70代

☆前号151号の編集後記 消防団の記事に感想を頂きました。

- 上熊井農産物直売所は町の借金がある中で、大丈夫かと不安。でも町の活性化に向けて、議員の日々の頑張りに感謝。 20代

〈傍聴アンケートから〉

（年代、傍聴回数、議会だよりを読んでいるか）

- 予算特別委員会の試みは大変良い。相当の時間を取って議論しないと意味がない。質問しない議員がいるが、どうということか。（70代 6回以上 毎回）
- 質問及び答弁とも明解であり、積極的な質疑であった。（同上）
- 論議に、住民の思いが反映されているのか分からない。傍聴席は階段の段差が大きく、出入りが不自由です。（同上）
- 傍聴者が少ない。町政に対する町民の期待度が同われます。議員の提案事項を町が真剣に受けとめ実行しているのか疑問。町民の立場に立った質問が多くあった。（70代 2～5回 毎回）

3月議会傍聴者数 12人

☆皆様からの負託に応え、議会として責務を果たせるよう、しっかり議会改革に取り組んでいきます。厳しく温かいご意見は、議会への新たな風を起こします。これからもよろしく願いいたします。

編集後記

2か月半にわたる2回目の緊急事態宣言が3月末に解除になりました。「まだ早い！」そんな声がある中で、第4波の感染拡大を危惧する報道もあり、過去最悪のウイルス災害はいづれ収束するのか。21世紀に入り、東日本大震災をはじめ、多くの大地震が発生。また、大型台風や豪雨での河川氾濫等の災害が次から次へと日本各地を襲い、自然災害の脅威を目の当たりにしました。20世紀も戦争という人災を経験し、本質こそ違いますが、災害との闘いは未来永久に続くように思います。今後、それぞれの居住環境で想定される自然災害への備えと、コロナの感染拡大防止を自覚した行動が、わが身を守る最大の術ではないでしょうか。（石井徹）

第152号編集委員

- 委員長 大賀史
- 委員 根岸 一郎
- 委員 小野田 百合
- 委員 小川 唯一
- 委員 日坂 久
- 委員 石井 隆
- 委員 関根 清



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和3年5月1日 発行

（〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16）

表紙の写真
4月8日、泉井交流体験エリア内に、新たな学童保育室が開所しました。現在、20人の子どもたちが元気に利用しています。

**次回定例会は
6月2日から
(予定)**

- どなたでも傍聴できます。事前連絡は不要です。
 - 請願、陳情は5月25日17時までに提出して下さい。
 - 議会ホームページから音声配信しています。
- 速報版は翌日（休日を除く）から配信されます。

QRコード

